

# 手元スイッチ付き パソコン自動切替器 取扱説明書

SW-KVM2WVUN



最初に  
ご確認ください

セット内容

- 切替器本体 ..... 1本
- 手元スイッチ ..... 1個
- 取扱説明書(本書) ..... 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 1.目次

- 1.目次
  - 2.はじめに
  - 3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
  - 4.取扱い上のご注意
  - 5.特長
  - 6.仕様
  - 7.各部の名称・説明
  - 8.接続方法
  - 9.切替方法・操作方法
  - 10.使用キーボードの設定
  - 11.トラブルシューティング
- 保証規定・保証書

## 2.はじめに

この度はパソコン自動切替器SW-KVM2WVUN(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、1組のキーボード・マウス・ディスプレイで2台のパソコンを切替えて使用するための切替器です。  
本取扱説明書は、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。  
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

## 3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

### ■警告:下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
- ※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取外しなどの作業をしないでください。  
(飲み込んだりする危険性があります)

### ■注意:下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取付け・取外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
  - ①直射日光の当たる場所
  - ②湿気や水分のある場所
  - ③傾斜のある不安定な場所
  - ④静電気の発生する場所
  - ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

### ■お手入れについて

- ①清掃するときは電源を必ずお切りください。
- ②機器は柔らかい布で拭いてください。
- ③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

## 4.取扱い上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめに行うことをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)

## 5.特長

- 手元スイッチで簡単切替  
ホットキー切替だけでなく手元に設置できる延長スイッチで簡単に切替可能。
- 切替ロック機能搭載  
[Ctrl]キー+[F12]キーを押すことで切替機能をロック(ホットキーを無効に)できます。  
[Ctrl]キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できます。
- 2通りのホットキー切替  
ホットキーは[Ctrl]×2回 または[Scr Lock]×2回 から選ぶことができ、ご使用ソフトでホットキーが重なっても回避することができます。
- ディスプレイに直接接続可能  
ディスプレイのVGA端子にKVMを直接接続するタイプだからディスプレイケーブルは不要です。  
また直接接続だからノイズにも強く接続もスマートに行えます。
- 簡単接続  
本製品はソフトウェアのインストールは一切不要です。切替器を接続するだけですぐにご利用いただけます。
- USBコンソール用  
キーボード・マウスはUSB接続タイプでマウスは多機能ボタンやチルトホイール機能にも対応しています。
- 同時起動対応  
キーボードポートをエミュレーションしているため2台のパソコンを同時に起動することができます。  
また再起動(リポート)時にポートを切替えなくても完全起動が可能です。
- オートスキャンモード搭載  
接続された2台のパソコンを交互に自動で切替えるオートスキャンモードを搭載しています。
- 静音仕様  
本製品は切替時に切替音(ピー音)が鳴らない静音仕様です。
- ACアダプタ不要  
パソコンのUSBキーボードポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。
- Windows、Macに対応  
片方がWindows、もう片方がMacという環境でも1組のコンソールで共有できます。  
Windows OSとLinux OSの混在環境でも切替可能です。  
※カーネルのバージョン・ディスプレイの仕様により使用できない場合があります。

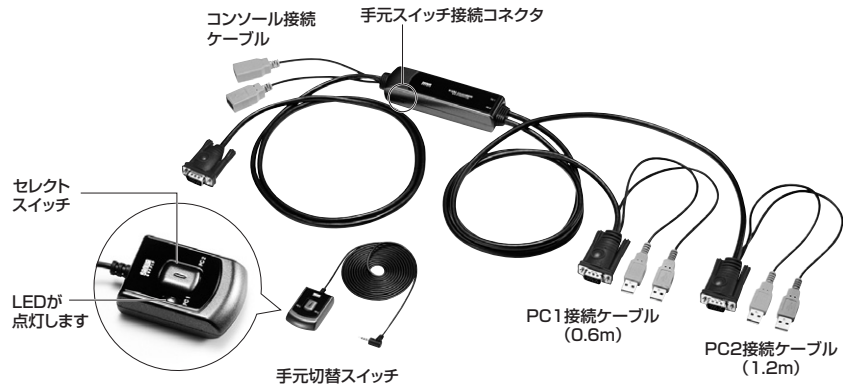
- ※キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。キーボードに搭載されている特殊ボタンなどドライバを要する機能についても本製品経由では使用することができません。タッチパッド付キーボード、指紋認証付キーボードなどでは使用できないことがあります。
- ※ディスプレイケーブルがディスプレイと一体になっている機種については接続することができません。  
変換アダプタ等を使用してください。

## 6.仕様

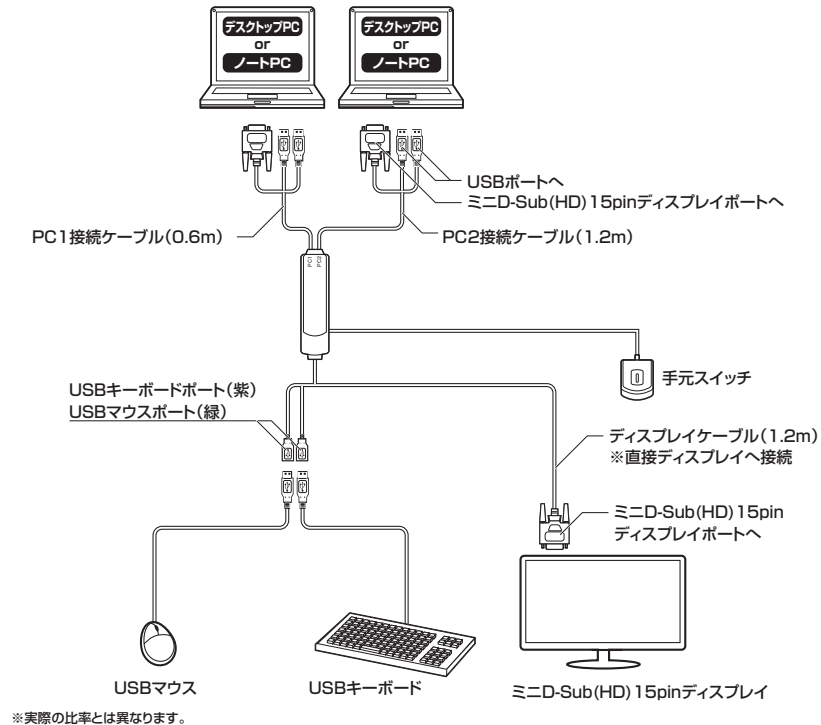
対応パソコン	Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ (USB Aコネクタメス、ミニD-Sub(HD)15pinディスプレイコネクタを持つ機種)	
対応キーボード	USBキーボード※注	
対応マウス	USBマウス※注	
対応ディスプレイ	ミニD-Sub(HD)15pinメスコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ ※解像度2048×1536ドットまで表示可能。DDC2B対応。	
対応OS	Windows 8.1、8、7、Vista、XP(32/64bit、各Edition対応) Windows Server 2012(R2) Windows Server 2008(R2) Windows Server 2003(R2) Linux(CentOS、uBuntu、OpenSUSE) Mac OS X、Mac OS 8.6以降	
インターフェース	<パソコン用> ディスプレイ:ミニD-Sub(HD)15pinオス×2 USB Aコネクタオス×2(マウス用と共用)  <コンソール用> ディスプレイ:ミニD-Sub(HD)15pinオス×1 キーボード:USB Aコネクタメス×1 マウス:USB Aコネクタメス×1	
切替方式	●ホットキー切替(パソコンAとBを切替)… [Ctrl][Ctrl][Enter]もしくは[ScrLock][ScrLock][Enter](どちらかを選択) ●オートスキャン切替(自動で交互に切替)… [Ctrl][Ctrl][A/a][Enter]もしくは[ScrLock][ScrLock][A/a][Enter](どちらかを選択) ●オートスキャンモードの解除… [スペース]キーを1回押す ●ホットキーロック… [Ctrl]+[F12](もう一度押すと解除)	
消費電力	動作電圧	USBポートから電源供給:DC+5V
	消費電流	50mA(最大)
	消費電力	250mW(最大)
動作時温度・湿度	0~50℃・湿度85%以下(結露なきこと)	
保存時温度・湿度	-20℃~60℃・湿度90%以下(結露なきこと)	
サイズ	W33.6×D115.1×H24.0mm	
ケーブル長	PC1:0.6m、PC2:1.2m	
重量	400g(ケーブル含む)	
付属品	パソコン切替器本体×1、手元スイッチ×1 取扱説明書(保証書付き)×1	

- ※注  
-キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。  
-キーボードに搭載されている特殊ボタンなどドライバを要する機能についても本製品経由では使用することができません。  
-指紋認証機能付きキーボードなどでは動作しないことがあります。  
-Apple Keyboard(テンキー付き)A1243 MB110J/Aには現在のところ対応しておりません。  
-Unifyingレシーバーを使用したキーボード・マウスは対応しません。  
-Bluetoothキーボード、Bluetoothマウスには対応しません。  
-Windows8/8.1特有の「チャーム呼び出し」「ジェスチャー機能」などドライバを要する機能についてはKVMスイッチ経由では対応しません。  
通常のマウス操作、キーボード入力、ディスプレイ表示は問題ありません。

## 7.各部の名称・説明



## 8.接続方法



4

## 9.切替方法・操作方法

### 1.手元スイッチによる切替

手元スイッチのセレクトスイッチを押してください。  
PC1⇄PC2で切替わります。  
選択されているポートのLEDが点灯します。

### 2.ホットキー(キーボード)による切替

**Ctrl** → **Ctrl** → **Enter** (デフォルト設定)      もう一方のパソコンに切替えます。  
同じCtrlキーを連続で2回押し、続いてEnterを押す。

**ScrLock** → **ScrLock** → **Enter**      もう一方のパソコンに切替えます。  
ScrLockキーを連続で2回押し、続いてEnterを押す  
※各キーを1~2秒以内に連続して押してください。

Ctrlキーを多用するソフトウェアをご使用の場合、ホットキーを変更することができます。

**Ctrl** → **Ctrl** → **T/t** → **Enter**      ホットキーを[ScrLock]に変更します。  
同じCtrlキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのT/tキーを押して、Enterを押す

**ScrLock** → **ScrLock** → **T/t** → **Enter**      ホットキーを[Ctrl]に変更します。

ScrLockキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのT/tキーを押して、Enterを押す  
※各キーを1~2秒以内に連続して押してください。

### 3.オートスキャン機能で切替える(5秒間隔で自動的に切替える)

**Ctrl** → **Ctrl** → **A/a** → **Enter**      5秒間隔で自動的に切替えます。  
同じCtrlキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのA/aキーを押して、Enterを押す

**ScrLock** → **ScrLock** → **A/a** → **Enter**      5秒間隔で自動的に切替えます。  
ScrLockキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのA/aキーを押して、Enterを押す  
※手元スイッチ上のLEDが点滅し交互に切替わります。

### ■ホットキーロック機能

ホットキーロックを有効にするとポートの切替えができなくなります。

**Ctrl** + **F12**      ホットキーがロック(無効に)できます。  
再度[Ctrl]+[F12]で解除。  
Ctrlキーを押しながらF12キーを押す

**ScrLock** + **F12**      ホットキーがロック(無効に)できます。  
再度[ScrLock]+[F12]で解除。  
ScrLockキーを押しながらF12キーを押す

5

## 10. 使用キーボードの設定

本製品は、Windows機、Mac機の混在環境でも使用することができWindowsキーボード、Macキーボードどちらでもご利用いただけます。ただしMacキーボードの一部のキー(Ejectキーやボリュームキー)がWindowsキーボードには設定がないため使用することができません。

また、WindowsキーボードでMac機を操作する場合にも一部のキーが使用できません。切替器本体のキーボード設定をすることでWindowsキーボードでもMac機を操作することができるようになります。

※切替器のキーボード設定をしなくても基本的なキーボード操作は

可能です。(文字入力など)

※切替器の初期設定(デフォルト)はWindows用になっています。

※切替器は各ポートごとにキーボード設定が可能です。

(ポート1はWindows、ポート2はMacなど)

### パソコン・キーボード対応表

	Windows機	Mac機
Windowsキーボード	対応	下記キーボードマッピング参照
Macキーボード	基本入力のみ	対応

キーボード設定をしたいパソコンに切替えた状態で設定変更を行ってください。設定状況確認はテキストエディタやメモ帳などを開いた状態で下記ホットキーを入力すると自動的に現在のキーボード設定状況を入力し設定状況を確認することができます。(英語表記)

### キーボード設定方法

Windows キーボード使用時 (デフォルト)	[Ctrl]キーを押しながら [F11]キーを押して離し、 [F1]キーを押す	
Mac キーボード使用時	[Ctrl]キーを押しながら [F11]キーを押して離し、 [F2]キーを押す	
設定状況確認	[Ctrl]キーを押しながら [F11]キーを押して離し、 [F4]キーを押す	

以上の操作で切替器のキーボード設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時からは必要ありません。使用環境が変わった場合は再度変更してください。右記のキーボードマッピングを参考にしてください。

### キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード
左[Shift] or 右[Shift]	左[Shift] or 右[Shift]
左[Ctrl] or 右[Ctrl]	左[Ctrl] or 右[Ctrl]
(Mac command)	(Windows command)
左[Alt(option)] or 右[Alt(option)]	左[Alt] or 右[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll lock]
F15	左[Ctrl]、[Win] or 右[Ctrl]、[Win]
=	[Application]
Eject	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]
Mult	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]
V_DN	左[Ctrl]、[2] or 右[Ctrl]、[2]
V_UP	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]
Return	[Enter]
Delete	[Back Space]
Help	[Insert]

## 11. トラブルシューティング

Q1) 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していますか?

A1)

マウスポートはUSBバイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作しているデバイスであれば全て動作します。ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。

Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できない。

A2)

ワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能についてはサポートしておりません。

Q3) ディスプレイの解像度を設定しても切替えると初期値に戻ってしまふ。

A3)

本製品はDDC信号に対応しておりますがグラフィックボードによっては正常に機能しないことがあります。グラフィックボードの製造元・製品型番を確認していただき最新のドライバを入手して更新してください。

Q4) キーボードが認識しない。(動作しない。切替操作もできない)

A4)

他のキーボードでも接続をお試しいただける場合はお試しください。また他のパソコンでも試せる場合はお試しください。特定のキーボード/パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性あります。PS/2接続タイプのKVMを使用することで回避できることがあります。

Q5) スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか?

A5)

本製品はスプリッターケーブルを使用した接続には対応しておりません。

### 免責

- 本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。

## 保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

### 保証書

キリトリ線

サンワサプライ株式会社

品番	SW-KVM2WVUN	
シリアルナンバー		
お客様	お名前	
	ご住所	〒 TEL
販売店	販売店名・住所・TEL	
	担当者名	
保証期間	12ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

## サンワサプライ株式会社

岡山サプライズセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サプライズセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町16-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪府淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20 博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078